

株式会社 ハウジングネットワン



ヒートポンプ給湯

贈呈理由

エコキュートを採用した省エネマンションの普及拡大



リーヴァ海老園

株式会社ハウジングネットワンは、1980年の創業以来、「一番好きなのは家にいる時間」そう言っていただける住まいを目指して、「そこでしかできない」「そこにしかない」住まいをご提案することにより、その地域・環境・風土に配慮し、お客様のライフスタイルや家族構成にマッチした住まいづくりを実現してきた。

同社が手掛ける分譲マンション「ビアンカシリーズ」では、2011年竣工の「ビアンカ本庄ペリドット」、2013年竣工の「ビアンカ南蔵王グリオット」において、住宅の省エネルギー性能向上とCO₂排出量の削減に寄与する高効率ヒートポンプ給湯機エコキュートを採用し、環境性・経済性に優れた安全・安心なマンションの提供を行っている。

また、近年では、新築でもない、中古でもない、「リノベーション」という新しい住まいの形に着目し、同社が手掛け

る「箱デコシリーズ」では、まさにその名のとおり既築マンションを一度スケルトンの「箱」に戻してからお客様の希望するプランへ自由にデコレート(室内装飾)する完全オーダーメイドを採用。2015年竣工の「本に囲まれて暮らす家」は「平成27年度 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト」において、「経済産業大臣賞」を受賞した。

その中で、現在、広島市佐伯区において分譲中の「リーヴァ海老園(総戸数10戸)」は、既築集合住宅(旧社宅)を1棟まるごとリノベーションするという新たなプロジェクトにより、各住戸をお客さまの自由な発想で、ご希望の間取りやデザインへデコレートし、入居者のライフスタイルにあわせたまったく新しい空間へのリノベーションを可能にした物件である。また、給湯設備については、既設の電気温水器をエコキュートに全戸リニューアルし、厨房には新たにIHクッキ

ングヒーターを導入することにより、環境性・経済性に優れたオール電化マンションへと再生された。

同社は、今後もマンション事業において、省エネ性に優れたヒートポンプ技術の導入により、低炭素社会の実現に向け取り組む方針である。



モデルルーム

主な蓄熱システム導入実績

- ビアンカ本庄ペリドット
竣工:2011年
■蓄熱設備概要
エコキュート370ℓ×59台[タカラスタンダード]
- ビアンカ南蔵王グリオット
竣工:2013年
■蓄熱設備概要
エコキュート370ℓ×58台[タカラスタンダード]
- リーヴァ海老園
竣工:1993年(2016年3月改修工事完了)
■蓄熱設備概要
エコキュート370ℓ×10台[三菱電機]